

令和4年度

生活支援コーディネーター養成基礎研修（新任向け）

開催要項

1. 目的

各市町村では地域の実情に応じて生活支援コーディネーターや協議体を設置し、住民同士のつながりを大切にしながら、支え合う地域づくりに向けて様々な取組が展開されています。

生活支援体制整備事業もスタートして早や6年以上が経過しました。この制度をうまく活用して地域での体制づくりが充実してきた市町村がある一方、生活支援コーディネーターや担当者が活動の行き詰まり感や葛藤を感じているという声も聞かれるようになっていきます。

本研修では、生活支援体制整備事業で目指す姿を改めて問いかけながら、生活支援コーディネーターとしての活動の基本と視点を学ぶとともに with コロナ時代における事業推進のあり方も考えます。

2. 主催 鳥取県・鳥取県社会福祉協議会

3. 日時 令和4年6月14日（火）10:00～15:30

4. 会場 倉吉体育文化会館 2階「中研修室」（倉吉市山根529-2）

5. 参加対象者 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）、協議体関係者、市町村行政担当職員、地域包括支援センター職員、市町村社協職員 等

6. 日程・内容

日程	内容
10:00～10:10	【開会・オリエンテーション】
10:10～11:20 (70分)	【導入講義】 「生活支援体制整備事業で目指す“支え合う地域づくり”とは」（仮題） ～支え合いの本質と制度との関係を読み説く～
11:20～12:00 (40分)	【実践報告】 「わが町で取り組む地域づくりの実践～with コロナの中で～」 《報告者》 境港市社協 生活支援コーディネーター 志賀 智子さん 北栄町社協 生活支援コーディネーター 前田 悦子さん
12:00～13:00	【昼食・休憩】
13:00～14:40 (100分)	【SCサロン】 実践報告から見えてきたことや聞いてみたいこと、さらにわが町の紹介したい活動や人、困りごとなどお互いに情報を交換・共有しながら今後の地域づくりについて語り合い、SC相互のつながりも温めます。

14:50～15:30 (40分)	【フォロー講義】 「生活支援体制整備事業における行政・包括・社協の連携と役割」(仮題) ～地域と住民が困らないために！～
----------------------	--

※プログラム内容と時間帯は、若干変更になる場合がありますので、予めご了解ください。

7. 講師・アドバイザー

ご近所福祉クリエイション主宰 近所福祉クリエイター 酒井 保さん

8. 参加費 無料

9. 申込方法

別添「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、本会へ電子メールでお申込みください。受講に関する接続情報を送付するEメールアドレスがはっきりとわかるようにご記入ください。

10. 申込期限 令和4年6月7日(火)まで

11. 参加に当たってのお願い事項等

- (1) 新型コロナウイルス感染症の状況推移や自然災害等により、急きょ中止又は開催方法の変更(オンライン)を行うことがありますので、予めご了解ください。中止等の場合は、本会ホームページ及びメールにてお知らせします。
- (2) 参加にあたっては、以下のご協力をお願いします。
 - ・参加当日には検温を行い、発熱がないことをご確認ください。
 - ・発熱や風邪などの症状、強いだるさや息苦しさなど体調不良の場合は受講をお控えください。
 - ・研修中は、マスクの着用、咳エチケット、手洗いなどの手指消毒の徹底をお願いします。
- (3) オンラインの場合はZoomを利用します。日程が近づきましたら、指定のEメールアドレス宛に受講に関する接続情報等を送付します。

12. 今後の研修日程

今回の基礎研修と合わせ実践研修(2日間)を下記日程で予定しています。内容等につきましては、改めてご案内します。

《1日目》令和4年9月7日(水) 《2日目》令和4年10月12日(水)

13. その他

本研修に係る個人情報、本会「個人情報の保護に関する方針」に基づき適切に取り扱い、他の目的で使用することはありません。

14. お問い合わせ先・申込先

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 地域福祉部 (担当: 山本、金谷)
〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5 県立福祉人材研修センター内
電話 0857-59-6332 ファクシミリ 0857-59-6340
メールアドレス yamamotot@tottori-wel.or.jp